

学びをひろげる (第4回)

(わたしと〇人の会)

※ ○は、自分以外の参加した人の数です

日 時 2014 年 4 月 26 日 (土) (1 時 30 分～5 時)

場 所 クレオ大阪東

(大阪市城東区鳴野(しぎの)西 2-1-21 ☎06-6965-1200)

参加費 500 円（会場費・運営費等）

一人で拡がらない学びを〇人が集まり、多様な人たち（年齢、国籍、職種など様々な人たち）との出会い・対話を通して自分の学びを拡げ、授業づくり・教材づくりをしませんか。もう一度、教育・授業のあり方をていねいに見つめ語り合しましょう。



京橋駅 (JR 線) 南口から南へ約 600 メートル

大阪ビジネスパーク駅(地下鉄長堀鶴見緑地線) 4
番出口から東へ約 700 メートル

京橋駅（京阪線）中央口から南へ約 850 メートル

第3回の内容

『みんなの学校 大空小学校』のDVDを観た後、堀智晴さんから「わたしのみた大空小学校」の報告を聞きました。質疑応答、交流の中で、各自が「わたしはこんな学校をつくりたい」という話をブレインストーミングの形式で出しました。DVDの中に出て来る言葉をアトランダムに取り出して試してみても一支援学級はありません、職員全員が子どもの情報を共有、先生は子ども同士の通訳、毎週月の朝に「全員道徳」の集会、ベテランでも一人では動かない、地域のパトレンジャーが関わる、親たちとも学び合う、一瞬一瞬はほんものやねん…etc 一大空小学校の「子どもが育つ仕組み、育てる仕掛け」が機能していると、思いました。次回は、「こんな学校をつくりたい」のテーマを引き継いで考えてみよう、とまとめがありました。


「学校のありかたを考える時間になったと思います。課題はたくさんありますが、逃げることなくよりよい方向へいけるよう努力していきたいと思います。」「初めて参加しましたが、学びのある会だと思いました。「こんな学校作りたい」夢がひろがりました。」などという感想をいただきました。



ブレインストーミングのホワイトボード

第4回は



第4回  今回は、松森さんからの提案です。松森さんは、今年の1月に新しく『けっこうおもしろい授業をつくるための本—状況をつくりだす子どもたち—』（現代書館）を出版しました。この本を読まれた人も読んでみようと思う人も、松森さんの36年間の実践の核となる話、また具体的な話が聞けると思います。

子どもが育つ仕組み、育てる仕掛け—わたしはこんな授業をつくりたい

- ・ テーマ 教える授業から、育てる授業・学ぶ授業へ
- ・ 報告者 松森 俊尚（元小学校教員）

わたしの考える第1の仕組み・仕掛けは「いっしょにいる」こと。障害のある人もない人も、国籍のちがう人も、生活環境のちがう人も…、ちがいを認め合いながら共にいること。第2は授業。「教える授業ではなく、育てる授業、学ぶ授業への転換」を提案したい。むずかしく考えてばかりいないで、とにかく今やれるところから取り組んでみようと呼び掛けたいと思います。なんといっても「授業って、けっこう面白い」んだから。

参加者で交流し話し合い、(さてできるかどうかわかりませんが)「〇人の会が作りたい授業」の姿・かたちが参加者の目の前に浮かび上がってくればいいなと思っています。

終了後、食事会を予定しています。奮ってのご参加、お待ちしております。

案内は、ホームページ（<http://manabi-hirogeru.net/>）に掲載しています。（多くの方の申し込みをお待ちしています）当日参加も OK です。

「学びをひろげる」スタッフ 堀 智晴、 松森 俊尚、 山本 卓雄

連絡先 松森 (☎090・1960・3469 ✉gakimon57tm@ezweb.ne.jp 📧matumori@crux.ocn.ne.jp)

山本 (📧 yamamoto2.cham-miky@nifty.com)

★次回第5回研究会は、6月21日（土）午後1時30分～5時 クレオ大阪東で行います。★